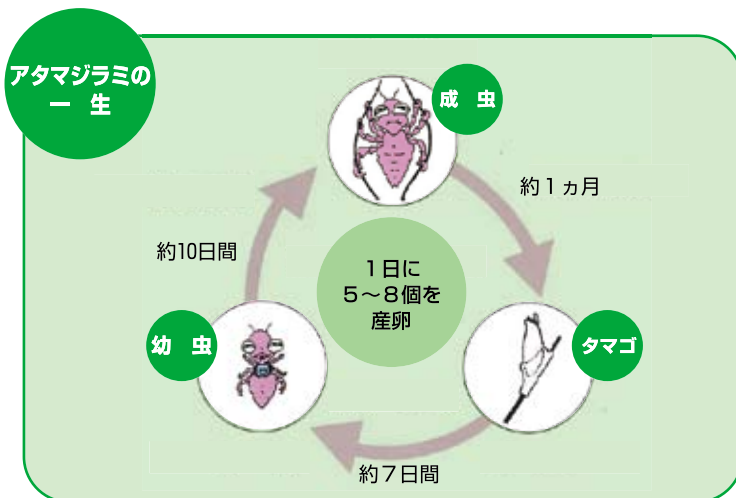
アタマジラミにご注意を！

**近年、アタマジラミの被害が増加傾向にあります。
特に、保育園、幼稚園、小学校など集団で生活する子供たちに被害が集中しています。
発生した場合は学校・幼稚園・保育園等と家庭が協力して早期に対処することが大切です。**

アタマジラミの特徴と症状

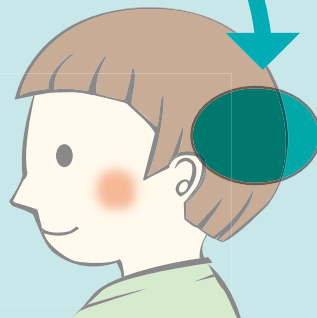
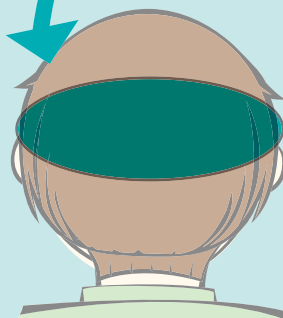
人の頭に寄生し、頭皮から吸血します。吸血された箇所がかゆくなります。
幼虫、成虫ともに吸血します。吸血しないと、３日ぐらいで死んでしまいます。

アタマジラミの成虫（約3㎜）

アタマジラミから病気がうつることはありません！
ただ、頭の皮膚のかゆみによるかき傷で化膿を引き起こすことがありますので注意しましょう。

アタマジラミの見つけ方

毛にうみつけられた卵を探してください。
卵は耳の後ろや後頭部に多く見られ毛の根本付近に付いていることが多いです。

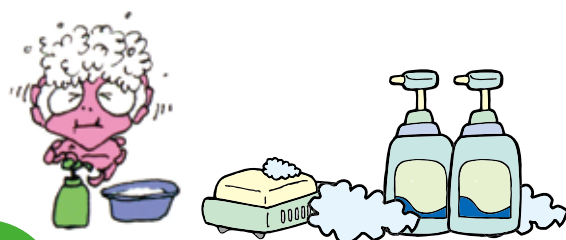
アタマジラミの卵（約0.8㎜）

一見ふけのようですが、卵はしっかりと産み付けられているので、手でしごかないととれません。

アタマジラミが見つかったら？

●毎日、しっかりとシャンプーすることが基本です。

●駆除薬の入ったシャンプーや頭髪にかける駆除薬、目の細かいくし（すきぐし等）で駆除を行うことも有効です。
最近、駆除薬が効かないアタマジラミがいることが報告されています。駆除薬とくしを一緒に使うと効果が高まります。
※ 駆除薬を使用する場合は、取扱説明書をよく読み、用法用量を守りましょう。

寝具などの処理方法

- 枕カバーやシーツはこまめに取替え、布団などの寝具は日光にあてましょう。
- アイロンをかけるなど熱処理を行うと効果的です。
- 部屋は、こまめに掃除をしましょう。
- 部屋に燻煙剤などの殺虫剤等をかける必要はありません。

すきぐしを使う場合

① くしのとおりをよくするため、髪のもつれをとる。
② 髪を小分けにし、すきぐしで根元からすきとる。
③ 髪をすくごとに、くしに幼虫や卵などがついてないか確認し、ついている場合は水洗いをする。

予防方法は？

●洗髪をしっかり行ってください。
特に子供が自分で洗髪を行っている場合は、大人が確認してあげてください。

●月に何回か、大人が子供の頭を点検し、卵を見つけたら少ないうちに、ていねいに取除きましょう。

●枕カバーやシーツはこまめに取替え、布団などの寝具は日光に当てましょう。

集団生活で気をつけること

- 帽子やタオルなど、人の持ち物を使わない習慣をつけましょう。
- 共用する衣類やロッカーなどよく清掃し、洗濯や清掃を十分に。

アタマジラミは不潔で発生するものではありません。
「不潔だ」、「だらしない」などの間違ったイメージで子供の心を傷つけたり、いじめがおきたりしないよう気をつけてください。

■ ご相談は、各区福祉保健センター生活衛生課まで ■

区	電話番号
鶴　見	510-1845
神奈川	411-7143
西	320-8445
中	224-8339
南	743-8263
港　南	847-8445

区	電話番号
保土ケ谷	334-6363
旭	954-6168
磯　子	750-2452
金　沢	788-7873
港　北	540-2373
緑	930-2368

区	電話番号
青　葉	978-2465
都　筑	948-2358
戸　塚	866-8476
栄	894-6968
泉	800-2451
瀬　谷	367-5752

発行：横浜市健康福祉局　生活衛生課　　平成21年４月